

令和2年度

第2回

学校関係者評価委員会報告書

於：令和3年3月

学校法人長野県理容美容学園

松本理容美容専門学校

## 第2回学校関係者評価委員会 報告書

日時：令和3年3月 4日（木）13：30～15：30

場所：松本理容美容専門学校 校長室

出席者：(有)ミヨシ取締役社長 三好 政明先生

(有)大和インターナショナル代表 遠山 一行先生

小原校長・吉川事務局長・小口教務主任・桐山広報企画部長

### ○小原校長より

新型コロナウイルスについては、終息傾向だが、今後も気を緩めず職業実践認定校として、頑張っていきたい。

委員の皆さんから、客観的な意見をいただき、前進することが出来ている。

今後もより一層ステップアップしていきたいので、忌憚ないご意見を出して頂きたい。

### 【議題】

#### 1. 令和2年度第2回自己評価委員会報告

令和2年度自己評価・自己点検中間報告について（資料1）

令和2年度報告として、教育理念の2項目・学校運営の2項目・教育活動の4項目・学修成果の1項目・学生支援6項目・教育環境の1項目・学生募集と受け入れ2項目について、評価4について継続的に向上した部分を報告、評価4を今まで以上により内容の濃いものにしていく必要がある。

新型コロナウイルスの影響がある中、先生方の努力により、コロナ感染者を出さずにいてくれる事を評価している。

**（基準1）総括** 「教育とは教える者と教えられる者との関わりの中で、人を変える営みである」技術教育機関である本学園は、人格・技術共に豊かな変貌を期待できる全人的な教育を目指しています。

教える者・教えられる者ともに今よりも一歩前進を心掛け、未来に繋がる確かな技術を、創造的に先取りできる人材育成を似なっており、教育理念とします。

- ・令和3年度「ビューティコレクション」開催の是非については、市中感染状況、社会情勢を鑑み慎重に判断し、教職員、在校生、保護者説明を丁寧に進めていく。
- ・ビューティビジネス科2年生が、第13回エステティックコンテスト応用部門において全国優勝を成し遂げた。
- ・「感染症」に対する危機管理意識を徹底する。
- ・「ビューティコレクション」開催の意義を学校内外はもとより、業界全般に周知し、理解・協力を求める。
- ・在宅学習、在宅実習への効果的な取り組みを工夫する。校内における通信設備を充実させる。

### 学校関係者評価委員コメント

- ・適切に行われている。

### 今後の改善方策

- ・教育理念の重要さを改めて見直し、めざす職業の多様化に合わせて修正をし、向上していきたい。
- ・ビュー・コレは、在校生満足向上のために、やり遂げたい大きなイベントになるので、協力をしてほしい。

(基準2) 総括 令和2年度 長野県健康福祉部 生活衛生課 理美容師養成施設 指導調査が行われた。

上記、指導による学則一部変更申請を行った。

職業実践専門課程認定校 フォローアップ申請を行った。

- ・長野校改築への全面的な協力体制をとり、両校共通イベントとなる「ビューティコレクション」の計画推進に努める。
- ・新型コロナウイルス感染防止策となる「指導マニュアル」を作成した。
- ・「ビューティコレクション」の計画推進と、新型コロナウイルス感染対策としての「新しい生活様式」の習慣を定着させる。

#### 学校関係者評価委員コメント

- ・適切に行われている。

#### 今後の改善方策

- ・18歳人口減少に伴い、きちんとした説明責任を問われる時代である。入試合否の明確化等、変化している。
- ・お二人とも引き続き、委員を引き受けて頂き、ありがとうございます。

(基準3) 総括令和2年度 職業実践課程フォローアップ申請に伴う実習内容の充実を、「教育課程編成委員」「関係者評価委員」からの提言をもとに推進させる。

- ・今後もサロンとの連携を高めて、就職後3年間の離職率の低減に対する方策となる「働き方改革」の推進を働きかける。
- ・職業実践校認定校フォローアップ申請にともなう、コミュニケーション学、メイク、ネイル、ヘアカラー4教科の実践的な実習内容の充実を推進させる。
- ・令和2年度4月に計画した2年生理美容科実務実習、並びに1月に計画していた1年生の実務実習は、新型コロナウイルス感染防止策を優先して中止とした。
- ・リモート授業対策として、外来講師による研修会を教職員、嘱託講師を対象に3回実施した。
- ・美容科教師1名「パーソナルカラー検定モジュール1取得・ヘアカラリスト検定シングルスター、ダブルスター取得
- ・ビューティビジネス科教師1名 「メイクアップ技能検定2級取得・AEA上級認知エステティシャン取得  
A j e s t h e 美肌エキスパート取得・秘書技能検定2級取得」
- ・例年長野校と共に実施される「両校交流研修会」「教職員研修会」は感染防止策を優先して中止とし、「学園研修会」は短縮しての開催予定である。両校の交流は中止となったが、各校の教職員間の連絡を密にして、授業計画を進めることができた。

#### 学校関係者評価委員コメント 遠山委員より

- ・リモートの難しさは理解している。アプローチ方法など工夫が必要である。

#### 学校関係者評価委員コメント 三好委員より

- ・コロナ渦の大変な中、手探りであるがしっかりと頑張っていると感じている。

#### 今後の改善方策

- ・教育活動については、コロナ影響があったが、2040時間きっちりと習得できたので安心している。
- ・コロナ影響により、実務実習・各イベントなどが中止・延期になり、学生が不安に感じている部分があるのでカリキュラムの見直しに力を入れていきたい。
- ・学校関係者委員の先生方の意見を前向きにとらえ、活かすことが出来ている。

(基準4) 総括: 令和3年度「ビューティコレクション」として、長野校と共に学修成果の発表機会として計画を推進する。

- ・休学2名 退学2名

[ 理美容科 ]

- ・パーソナルカラー検定モジュール1 59名受験 58名合格 合格率98%「令和2年度 優秀校として表彰」
- ・美肌検定 89名受験 85名合格 合格率 95.5%
- ・サービス接遇検定 理美容科71名受験、61名合格 合格率88.4%
- ・メイク検定 3級65名受験 62名合格 合格率95.4% 2級57名受験 55名合格 合格率96.6%
- ・ネイル検定 61名受験 61名合格 合格率100%

[ ビューティビジネス科 ]

- ・JNECネイリスト検定3級 5名受験 合格率100%
- ・日本アロマ環境協会アロマセラピー検定1級 5名受験 合格率100%
- ・JMAメイクアップ検定3級・2級 5名受験 合格率100%
- ・AEA上級認定エステティシャン 10名受験 合格率100%

学校関係者評価委員コメント

- ・適切に行われている。

今後の改善方策

- ・学修成果がキーワードになり、職業実践認定校としても内容が変化していくと感じている。  
検定取得のみでなく、人間性・教育の質の向上に力を入れていきたい。

(基準5) 総括 新型コロナウイルス感染防止対策として示された、文部科学省「学びの保証」へのガイドラインに沿って修学支援を推進する。

- ・令和3年度「ビューティコレクション」として、長野校と共に学修成果の発表機会として計画を推進する。
- ・就職時期が例年より遅れていたため、就職相談を密に実施した。
- ・オンライン形式の面接・見学のサロンが増加したため、対応できるよう準備し、実施。

学校関係者評価委員コメント 遠山委員より

- ・大変な時代であるが、あきらめずに学校としてきちんと対応してくれているので、安心している。
- ・面貸しサロンなど、就職先も変化をしているが、上手に付き合っていかなければいけない。  
業界全体としては、他業種にいつてしまうよりは、働き口の1つである。

学校関係者評価委員コメント 三好委員より

- ・この業界は人間教育である。あきらめずに根気よく、学生と向き合っていくしかないのでは。

今後の改善方策

- ・就職活動内容が、変化してきているため、オンラインへの対応など、今後もより一層時代に沿った就活ができるよう、就職部と協力していく。

**(基準6)** **総括** 理美容科国家試験筆記対策として、嘱託講師による重要ポイント集の作成と動画による解説を配信できるシステムを構築した。

- ・令和2年度理美容科2年生で計画されていた3日間の実務実習は、新型コロナウイルス感染防止策として中止とした。校内の実習授業に振り替えについて私学振興課に問い合わせ確認した。
- ・「ビューコレ2020」「パルコイベント」を中止とした。「1年生修学旅行」を令和3年度に延期した。1年生実務実習の3日間を中止とし、校内実習授業に振り替えた。
- ・令和2年度は、エアコン付け替え工事を行った。

**学校関係者評価委員コメント**

- ・適切に行われている。引き続き、協力していきたい。

**今後の改善方策**

- ・今年度は各イベント・大会が中止になっているため、現状で実施できる校内イベントなどを計画している。学生たちの満足度を上げるため、実施していきたい。やり方を工夫し、在校生の満足度を上げることに重点をおき、実行していきたい。

**(基準7)** **総括**：高大接続に伴うAO入試実施を検討する

「令和4年度からの高専接続対策として、AO入試に関する長野県としての共通ガイドラインが県専各連より示された」

- ・オンライン形式の進学相談実施
- ・「ビューコレ2020」延期における理解と説明、周知の徹底
- ・令和3年度「ビューティコレクション」の計画推進
- ・ネット出願資料の準備及び体制構築
- ・新型コロナウイルスの影響を考慮しオンライン形式の進学相談の増加に対する準備（wifi環境整備）し、強化した
- ・学園HP内容リニューアル準備
- ・ネット広告導入するため、業者との打ち合わせを実施

**学校関係者評価委員コメント**

- ・適切に行われている。大変だと思うが、継続して頑張ってもらいたい。

**今後の改善方法**

- ・中学生向けの職場体験に力を入れている。美容業界全体で後押しをしている。職の魅力を伝えていきたい。
- ・学校と業界の連携を引き続き行っていきたい。

**(基準8)** 継続して、問題なく実施できている。

**学校関係者評価委員コメント** 適切に行われている。

**(基準9)** 継続して、問題なく実施できている。

**学校関係者評価委員コメント** 適切に行われている。

**(基準10)** 継続して、問題なく実施できている。

**学校関係者評価委員コメント** 適切に行われている。

## 2. 重点目標について（別紙1参照）

### （1）令和2年度重点目標実施報告

#### ①ビューコレ2020への取り組み ②学生募集と就職指導の充実 ③教育カリキュラムの充実

- ・休校期間や「ビューコレ2020」の中止に伴う、全校生徒への影響は年度を通して表面化した。資格試験、国家試験に関する必修教科の履修を優先した結果。クラスメイトとの交流、クラス替え、先輩後輩関係、生徒会活動、コンテスト活動、学校行事の意味について、生徒の言動に心情変化が伺える。
- ・新型コロナの影響が、県内進学傾向となり昨年以上の入学内定者となった。進学ガイダンスやオープンキャンパスも可能な範囲で実施されたが、製造業や飲食関連業から高校生への求人減少が影響していると思われる。
- ・2年生就職活動、内定状況に遅れはあるが例年並みの内定率になると思われる。サロン側のリモート面接等、新たな試みに対して教職員の共通理解が必要である。
- ・職業実践フォローアップ申請に伴い、関連企業との契約更新を行った。
- ・令和3年度の実習内容の見直し等、より実践的な内容、生徒の興味関心を引き付ける内容にアップデートしていく。中間報告として、現時点で令和2年度重点目標の実施状況の報告

#### 学校関係者評価委員コメント 遠山委員より

- ・重点目標に対して、考え・方策が変化していることが大事である。

#### 今後の改善方策

- ・昨年度より質の高い学校となるよう、全職員が共通意識のもと、1つ1つを大切に考え、具体的方策を協議しながらすすめていく。
- ・休退学者が例年に比べ、減少傾向である。学生満足度を1番に考え、継続していきたい。
- ・中学生職場体験の依頼が、コロナのため非常に多かった。良い機会なので、活かしていきたい。

### （2）令和3年度実施目標（別紙2参照）

#### ①ビューティコレクションへの取り組み ②学生募集・生活指導・就職指導の充実 ③感染対策の習慣化

- ・感染状況の終息が見えない現状ではあるが、来年度の行事計画として「ビューティコレクション」の準備を進める。学修成果の発表機会を生徒に提供する意義を、教職員の共通理解となるべく長野校との連携を深める。
- ・長野校改築期間における、両校イベントの必要性が高まっている。地元の美容学校で学び、地元でなくては出来ない体験を通して、在校生に満足感を提供する。
- ・令和5年度入学生希望者を対象とした「オンライン出願」への整備と周知を進める。
- ・休学者、退学者とならないように学年主任を中心としたチームティーチングを実行する。  
計画→実行→点検→改善（PDCAサイクル）により、生徒の現状を早期発見し対処できる仕組みを構築する。
- ・就職指導を生活指導の延長ととらえ、就職部からの情報収集を行い、クラス担任が主体となって内定まで指導を続ける。
- ・衛生行政の一役を担う美容学校として、教職員自ら感染症に対する見識を広め、日常的な習慣の中に感染症対策が定着する生徒指導を試みる。
- ・今後も美容業・接客業に関わる人材育成に、「感染症対策の習慣化」は必須であるという共通認識の元で指導に当たる。

#### 学校関係者評価委員コメント 三好委員より

- ・目標をもとに、人材育成に力を入れて行ってほしい。コロナとも上手く付き合っていかななくては。

#### 今後の改善方策

- ・昨年度より質の高い学校となるよう、全職員が共通意識のもと、1つ1つを大切に考え、具体的方策を協議しながらすすめていく。
- ・お客様に寄り添う事のできる人間力の高い人材育成に力を入れていく。

#### 最終まとめ

- ・やるべきことを一つずつ丁寧に頑張っていってほしい。協力は惜しまない。
- ・新しい教員人材育成にも力を入れて行ってほしい。業界として協力できることはしていきたい。

### 3. 次回予定

令和3年度第1回学校関係者評価委員会 令和3年7月20日（火） 13:30～